

平成 20 年度 第 7 回理事会議事録（平成 20 年 10 月 1 日）

1) 標準死亡率諮問委員会の開催に関する件

標準死亡率調査部会の高橋部会長より説明がなされ、標準生命表 2007 の適用の適切性に関する標準死亡率諮問委員会への報告内容について原案どおり承認された。

2) 平成 20 年度 IT 関係優秀論文の推薦に関する件

IT 委員会の阿南委員長より説明がなされ、以下の 2 編が平成 20 年度 IT 関係優秀論文として推薦され、原案どおり承認された。

保険会社と医療情報システムのかかわりの将来像

IT 研究会第 4 グループ

保険業務システムにおけるビジネスルールエンジンの適用について

IT 研究会第 1 グループ

3) 「退職給付会計に係る実務基準（改定案）」の公開に関する件

退職給付会計実務基準合同検討会の藤井部会長より説明がなされ、公開する「退職給付会計に係る実務基準（改定案）」について原案どおり承認された。なお、本件については、日本年金数理人会の 9 月理事会においても承認されている。

4) IAA 委員の選任に関する件

辻事務局長より説明がなされ、IAA のエンタープライズ&ファイナンシャル・リスク委員会に吉村 雅明 君（住友生命）を推薦することが原案どおり承認された。

5) 国際会議への派遣に関する件

辻事務局長より説明がなされ、国際会議に以下のとおり派遣することが原案どおり承認された。

- ・ SOA 年次大会（10 月 19～22 日、アメリカ・オーランド）

野呂 副理事長

- ・ IAA 会議（11 月 1～4 日、キプロス・リマソル）

日笠 会長

五十嵐 理事長

吉田 理事

坂本 理事

阿比野 裕 君（住友生命）

河野 年洋 君（ソニーライフ・エイゴン）

吉村 雅明 君（住友生命）

村田 富生 君（三井生命）

高橋 佳宏 君（住友生命）

安中 眞 君（明治安田生命）

辻 事務局長

・CAS 年次大会（11 月 16～19 日、アメリカ・シアトル）

大舘 正明 君（朝日火災）

また、10 月 1～3 日の期間、日笠会長が第 18 回 AFIR コロキアムに IAA 代表として出席していることについて報告があった。

6) 委員会・部会・研究会の委員等に関する件

辻事務局長より説明がなされ、委員会の委員変更について、原案どおり承認された。また、部会および研究会の委員変更について報告があった。

7) 賛助会員としての入会等に関する件

辻事務局長より説明がなされ、アイリオ生命保険株式会社およびみどり生命保険株式会社の賛助会員としての入会について、原案どおり承認された。

また、株式会社アイネスおよび E D S ジャパンの退会について報告があった。

8) 研究会員としての入会に関する件

辻事務局長より説明がなされ、13 名の入会に関し、原案どおり承認された。

9) 平成 20 年度年次大会について

大会委員会の永田委員より、11 月 10 日、11 日の 2 日間にわたり開催される平成 20 年度年次大会の概要について報告があった。また、開催案内およびホームページでの閲覧開始について、10 月 7 日に予定しているとの補足があった。

さらに、プログラム委員会から託った伝言について以下のとおり報告があった。

・今年度は各委員会等からの発表が多くありがたい ・次回大会でも、積極的にお願いしたい

10) 平成 20 年度 IT 研究大会について

IT 委員会の阿南委員長より、11 月 27 日、28 日の 2 日間にわたり開催される平成 20 年度 IT 研究大会の概要について報告があった。また、開催案内は 10 月 14 日に発信し、参加申し込みは 11 月 7 日締め切りを予定しているとの補足があった。

11) 第 2 次試験受験者向け説明会の開催について

教育委員会の今村委員より、第 2 次試験受験者向け説明会の概要について報告があり、講師は、かつて試験委員であった方を選んでいるとの補足があった。

12) IAA 公開草案：Preliminary Exposure Draft for Potential IAA Standards regarding IFRSs - IASP 2 Revised - Actuarial Practice への対応について

国際関係部会（年金・医療）部会長の小野理事より、標記 IAA 公開草案に対し、特に意

見提出しないとの報告があった。

13) IAA 迅速処理案件への対応について

- ① 保険監督部会（生保）の河野部会長より、IAISの「出再保険の評価に関する基準（案）」に対する IAA の迅速処理について報告があった。
- ② 保険会計部会より、IASB の討議書「資本の特徴を有する金融商品」に対する IAA の迅速処理について書面報告があった。
- ③ 国際関係部会（年金・医療）部会長の小野理事より、「Draft Guidelines for the Supervisory Assessment of Pension Funds」、「Preliminary Views on Amendments to IAS 19 Employee Benefits」および「Draft Guidelines for Pension Fund Governance」に対する IAA の迅速処理について報告があった。

14) IAA ケベック・シティ会議専門性委員会等報告

吉村委員より、ケベック・シティにて 6 月 12 日および 14 日に開催された IAA の Professionalism 委員会、セクションに関するタスクフォースおよび Enterprise and Financial Risk 委員会の各議事内容について、書面による報告があった。

15) 第 15 回 EAAC 準備会議報告

辻事務局長より、9 月 26 日にソウルで開催された第 15 回 EAAC 準備会議について、参加報告があった。

16) 日仏科学フォーラムについて

辻事務局長より、10 月 10 日開催の日仏科学フォーラムで、五十嵐理事長が開会挨拶をすることについて報告があった。

17) ERM に関する国際資格創設への参画について

辻事務局長より、ERM に関する国際資格創設への参画について報告があった。

18) その他

- ① 辻事務局長より、退会届の受付状況について報告があった。
- ② 学生向け冊子「アクチュアリー -その活躍の紹介-」の改訂版が完成したので配付した。
- ③ 週間東洋経済 臨時増刊「生保・損保特集 2008 年度版」に掲載の五十嵐理事長の記事を配付した。

以上